

決算審査 特別委員会の審査から

総務費

▼2款1項1目 一般管理費

問 市がケーブルテレビ施設を継承してからの加入世帯数の推移を伺う。

答 市が事業を継承した時点での加入世帯数は3124世帯であり、平成27年3月末の加入世帯数は3199世帯である。

問 災害備蓄物資整備費（非常食等）の内容について伺う。

答 災害時の非常食として、アルファ米2200食、缶詰パン1440食、マジックパスタ800食、保存用ビスケット300食、飲料水のペットボトル（500ミリリットル）1万8600本を購入した。

▼2款1項2目 人事管理費

問 行政研究視察研修の内容について伺う。

答 実施件数2件で、参加者は計7名であり、研修内容、視察先については、子育て支援対策に

ついて、新潟県長岡市を、人事評価制度について、長野県岡谷市及び山梨県南アルプス市を視察した。

▼2款1項6目 企画費

問 市制施行60周年記念事業交付金によって実施した主な事業について伺う。

答 友好都市である台湾斗六市の「張月珍舞踊団特別公演」や、真岡木綿ファッションショー、とちおとめを使った60mのロールケーキ作り、「もわか 人・夢・未来フェスタ」の開催などである。

民生費

▼3款2項1目 児童福祉総務費

問 家庭相談員の相談件数183件の主な相談内容について伺う。

答 児童虐待相談などの養護相談が43件、不登校相談などの育成相談が28件、言語発達障害などの障害相談が22件などである。

▼3款2項3目 母子福祉費

問 母子家庭自立支援事業の相談件数597件の主な相談内容について伺う。

答 母子福祉資金貸付などの母子福祉資金相談が278件、求職・転職などの就労相談が78件、配偶者等の暴力などの家庭紛争相談が75件などである。

観光費

▼7款1項3目 観光費

問 SLキューロク館の来館者の推移について伺う。

答 平成26年度は12万6755人で、25年度と比較すると、5月から7月にSLが運休したことなどにより、5万1608人の減少となっている。

教育費

▼10款1項3目 教育振興費

問 不登校対策として、もわかイブリー教室に通級した子ども的人数を伺う。

答 小学生2名、中学生10名で、合計12名である。

▼10款4項1目 社会教育総務費

問 真岡っ子をみんな育てよう事業の内容を伺う。

答 世界で起きている様々な出来事を、音楽と大画面のスライ

ドに映すことによるNPO法人「地球のステージ」の公演会を実施し、485名が参加した。

▼10款4項8目 芸術文化振興費

問 美術館めぐりについては、どこの美術館に行ったのか伺う。

答 平成26年5月に、参加者69名で、小杉放菴記念日光美術館、栃木県立美術館、27年2月に、参加者76名で、笠間日動美術館、茨城県陶芸美術館、茨城県近代美術館を鑑賞した。

▼10款4項11目 少年指導センター費

問 親子の悩み相談19件の主な内容について伺う。

答 学校生活、家庭生活、性の悩み等であり、相談内容に応じては、専門的な相談機関を紹介している。

常任委員会の 審査から

総務常任委員会

▼議案第63号 平成27年度真岡市一般会計補正予算第4号

問 マイナンバー制度によって、マイナンバーカードが発行されると、住基カードはどうなるのか。

答 有効期限までは、住基カードもそのまま使用することができると。

問 県単水田経営とちぎモデル案件整備事業費の補助対象者は農地の集積を目的に行うものであり、営農集団等に対し、機械、設備の補助を行う。

民生文教常任委員会

▼議案第59号 真岡市赤ちゃん誕生祝い支給条例の制定について

問 赤ちゃん誕生祝金の申請方法は、

答 平成27年4月から9月までに出生届のあったものについては、市で把握している情報を元に、支給対象者に通知を出すことにより申請のお知らせを行い、10月以降は、出生届を届け出る際に申請してもらうようにする。

